

第1学年 生活科学習指導案

1 単元名 つなごう!!! みんなのハート～つたえたい!ありがとう つくろう!!おてがみ～

2 単元について

(1) 単元の目標

家族生活に関わる活動を通して、家族への感謝の気持ちをもつとともに家族の一員として意欲的に生活できるようにする。また、家族や学校の人と、触れ合い交流することで、人々に関わることよさや心が豊かになることに気付くことができるようにする。

<学習指導要領内容(2)(8)(9)との関連>

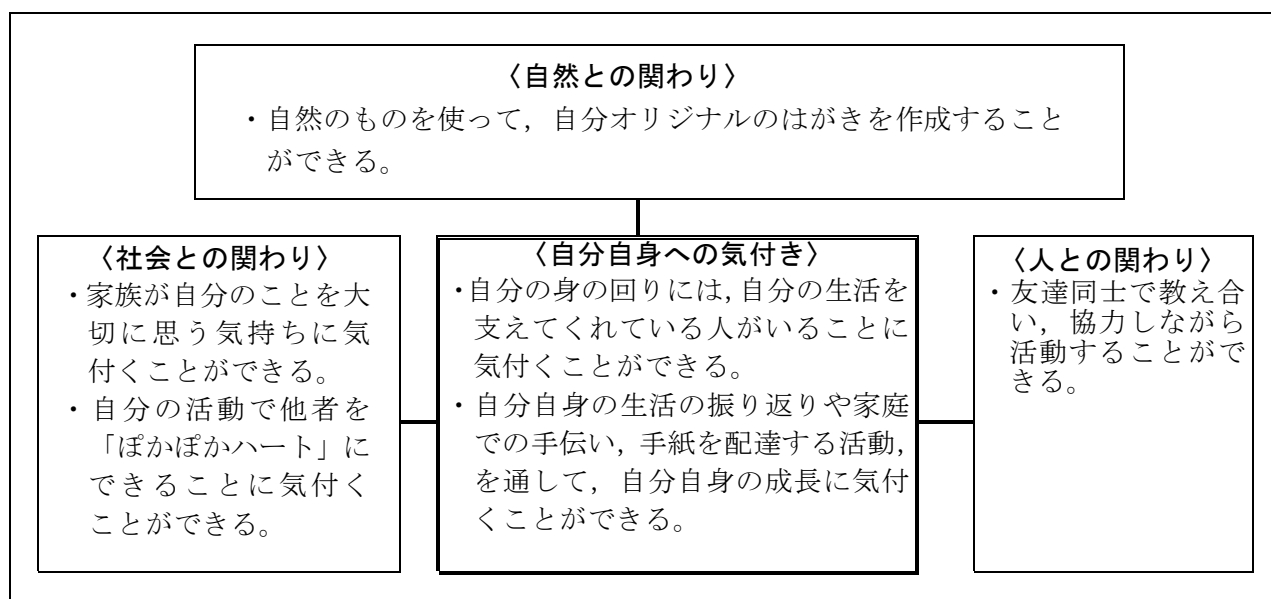
(2) 単元についての考え

児童にとって一番身近なコミュニティは家族である。しかし、身近過ぎて、そのありがたさを考えたり、感謝の気持ちを伝えたりといったことはこれまでの生活であまり多くなかったと考えられる。また、現代社会では、新型コロナウイルスの影響やスマートフォン、テレビゲームの普及に従って、インターネットを通じた交流が増えてきている。そのため、他者との触れ合いがかなり少なくなってきた。本単元では、家族のありがたさに気付き、感謝を伝えたり、自ら役割を見付けたりしていく。また、家族や学校の人々と手紙による交流を行うことで、互いの気持ちがつながることよさや自分自身の成長にも気付くようにしていきたい。

単元前半では、家族と過ごしていて「ぼかぼかハート」(笑顔やうれしい気持ち)になる場面を振り返ることで、家族と行っていることやしてもらっていることについて考え、感謝の気持ちを持ち、手紙を使って伝えるようにする。より感謝の気持ちが伝わるよう、「なつとなかよし」や「あきとなかよし」で自然のものを使って、自分の力で作成した手紙を使って交流を行っていく。この活動を通して、家族への感謝の気持ちを深めたり、自分自身の成長に気付いたりすることで、家庭での自分の役割を見付ける活動が活発になるようにしていきたい。

単元後半では、身近な人々に関わるよさや楽しさに気付くようにするため、手紙での交流を家族から学校に広げていく。また、手紙を送るだけでなく、大南小の郵便屋さんとして、手紙の配達をし、他学年が交流する手伝いもするようにする。ふれあいを手伝う活動を繰り返すことで、自分や学校全体に「ぼかぼかハート」が増えていく喜びを味わわせるようにしていきたい。

(3) 単元の内容の構造と関連



(4) 単元におけるE S Dの視点

本単元では、自分の生活を振り返ったり、家族や学校のために活動したりすることで、自分が多くの人と関わって生活していることに気付くことができるだろう。また、家でお手伝いをしたり、郵便屋さんになって活動したりし、自分の役割を果たそうと活動することで、責任性の視点が身に付くと考えられる。

単元全体を通して、自分たちの力で多くの人が「ぼかぼかハート」になっていく活動を繰り返し行うことで、つながりを尊重するような態度が身に付くようにしていきたい。

○構成概念：V連携性「力を合わせて」 VI責任性「責任をもって」

○能力・態度：⑥つながりを尊重する態度

○めざす姿：自分の成長を振り返り家族に感謝し、感謝の気持ち等をお手伝いや手紙などを通じて表現することで、自分の活動が周囲を笑顔にさせたり、自分が笑顔になったりすることに気付くことができる。

(5) めざす姿に迫るための手立て

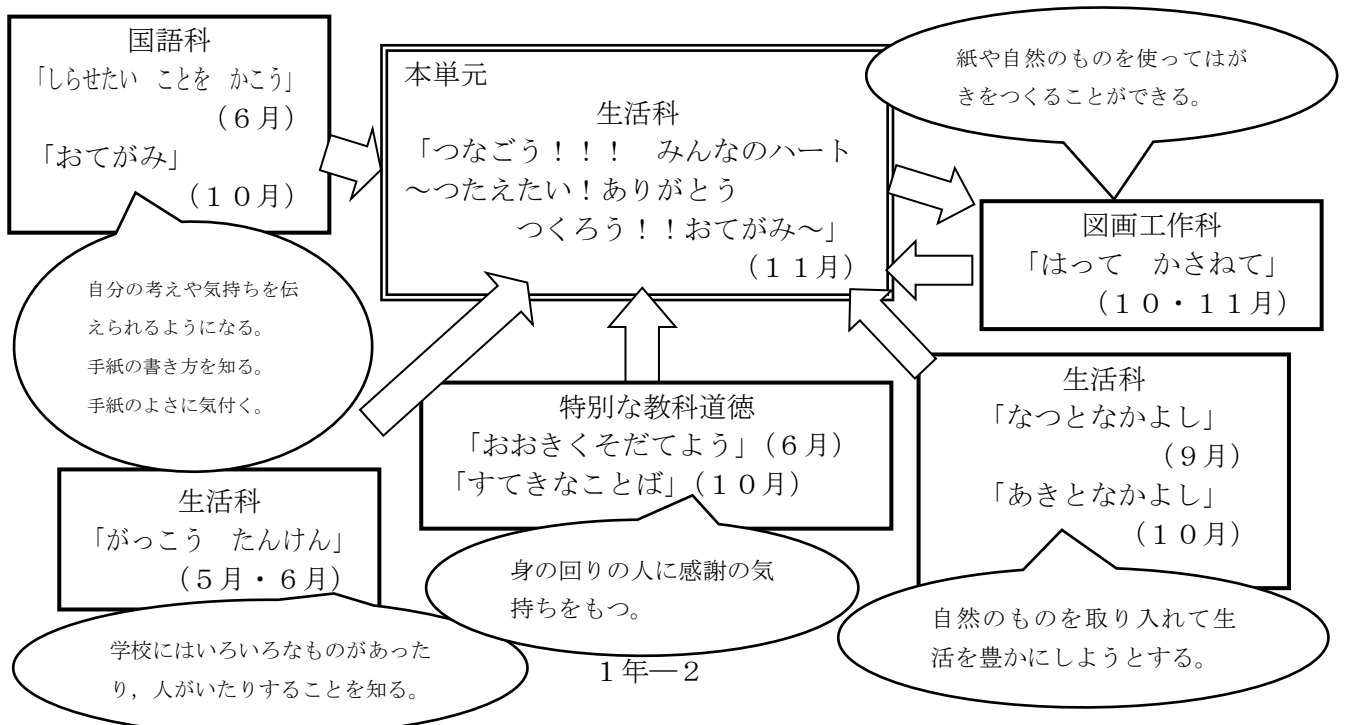
「気付き」を充実させるための手立ての工夫

- 家族や身の回りの人に手紙の返事を書いてもらうなどし、手紙のやりとりを複数回行うことで、家族や身の回りの人とのつながりやふれあうことよさに気付けるようにする。
- 家での手伝いや学校での郵便屋さん活動を継続的に行うことで、自らの活動が、「ぼかぼかハート」を増やしていることに気付けるようにする。
- 活動ごとに振り返りを行ったり、他学年や教師から活動の感想をもらうといった交流を行ったりすることで、どの活動でも自分自身の成長に気付けるようにする。

思いをより深く伝え合う表現活動の充実

- 「なつとなかよし」や「あきとなかよし」で自ら作った手紙を使って家の人や6年生に手紙を送る活動を行っていくことで、より感謝の気持ちが伝わるようにする。
- 国語科や特別な教科道徳で自分の気持ちを書く活動や家族や身の回りの人について考える活動を繰り返すことで、児童がより深く自分の気持ちを伝えられようにする。

3 本単元と他教科との関連



4 観点別評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①自分の身の回りには、自分の生活を支えてくれている人がいることに気付いている。 ②ふれあいやお手伝いを通して、自分自身の成長に気付いている。	①自分の日頃の生活を振り返ることで、身の回りの人との関係について考えようとしている。 ②感謝の気持ちを伝えるのに最適な方法を考えたり、用意したりしようとしている。	①友達同士で教え合い、協力しながら活動しようとしている。 ②家庭での活動に継続的に取り組んだり、学校での活動に意欲的に取り組んだりしようとしている。

5 単元の全体計画（全14時間）

週	・活動内容☆指導上のポイント	■評価規準	・資料 ○思考ツール	形態
ねかせ (課外)	<ul style="list-style-type: none"> ・「なつとなかよし」で紙染めをする。 ・「あきとなかよし」で落ち葉などを使い、はがきを作る。 ・家の人にうれしい気持ちになるのはどんなときかインタビューする。 			全体 個別
国語科 (10)	○「おてがみ」の学習 <ul style="list-style-type: none"> ・手紙のよさに気付く。 ・手紙を書く練習をする。 			個別
特別の 教科 道徳 (1)	○「すてきなことば」の学習 <ul style="list-style-type: none"> ・学校への感謝の気持ちを育む。 			個別
ふれあう (2)	○家や学校で笑顔になる場面やできるようになったこと、うれしかったことを振り返る。 <ul style="list-style-type: none"> ・学校生活や家庭での生活を振り返り、笑顔になる場面や、できるようになったこと、うれしかったことを書く。 ・自分を笑顔にしてくれる人に対する気持ちを考え、感謝の気持ちをもつ。 ☆3時間目につながるように、日頃の活動を振り返ることができるようにする。	■知識・技能①② ■思考・判断・表現①	・付箋	グループ 個別
	○これまでの生活を振り返り、家族に感謝の気持ちをもつ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">「ありがとうカード」を集めよう</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうカードをつくる。 ・ありがとうカードを貼ってありがとうの木を完成させる。 ・お手伝いなど自分にできることを考える。 	■思考・判断・表現① ■知識・技能①	○付箋を貼った画用紙	

<p>ふりかえる(1)</p>	<p>○家族に感謝の気持ちを伝えるためにできることを話し合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家の人のためにできることをもっと考える。 ☆笑顔やうれしい気持ちを「ぼかぼかハート」と名付け、児童と確認する。(児童と考えるので、別のネーミングでも可とする。) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「ぼかぼかハート」を増やすために自分たちにできることを考えよう！</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・お礼の言葉をいう。 ・お礼を伝える手紙を書く。 ・手伝いを考える。 ・家族以外にも気持ちを伝えたい人を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識・技能② ■思考・判断・表現② ■主体的に学習に取り組む態度② 	<p>・家の人からもらった手紙</p>	<p>個人グループ</p>
<p>課外</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お礼の言葉を言ったり、手紙を書いたりする。 ・家でお手伝いをしてぼかぼかハートを増やす。 ・お礼の言葉や手紙、手伝いに対するメッセージをお家の人に書いてもらう。 ☆子供たちが自分の成長に気付けるように、保護者に子供の成長したところを中心に書いてもらえるよう伝える。 			<p>個別</p>
<p>図画工作科(4)</p>	<p>○返事用のはがきを1人3枚程度つくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・えが小学級の児童に紙すきの方法を教えてもらう。 ・紙すき機を使って作成する。 ☆えが小学級と継続して交流できるよう、様子を掲示しておく。 		<p>・「なつとなかよし」や「あきとなかよし」で集めた自然の材料</p>	<p>個別グループ</p>
<p>かかわる(2)</p>	<p>○ありがとうの気持ちを伝える手紙を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家の人から届いた手紙を読む。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>おうちの人に「ぼかぼかハート」を伝える手紙をつくらう</p> </div> <p>○ありがとうの気持ちを伝える手紙を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のためにしてくれていることに関する感謝の気持ちを手紙に書く。 ☆感謝の気持ちが書けるよう助言する。 ☆家の人にもお願いし、手紙を読んでさらに成長を認めてもらえるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ■知識・技能① ■思考・判断・表現② ■主体的に学習に取り組む態度② 	<p>・図工で作成したはがき</p>	<p>個別</p>
<p>課外</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・家でのお手伝いを継続して行い、ぼかぼかハートを増やすようにする。 ・手紙以外にも、感謝の気持ちをもったとき、「ありがとう」を言えるようにする。 ・手伝いなどの活動をする児童は、冬休みにかけて家での活動を続ける。 			<p>個別</p>
<p>課外</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の先生や上級生に成長を認めてもらったり、感謝の気持ちをもったりできるようにするため交流を継続する。 			<p>個別</p>

か か わ る (1)	<p>○他に気持ちを伝えたい人がいないか考え、手紙を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族に手紙を書いた振り返りをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 学校の先生や友達に気持ちを伝える手紙を書こう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・手紙をつくる。 ・上級生や先生に手紙を書く。 <p>☆ぼかぼかハートが広がるよう、これまでの活動を想起させるようにする。</p>	<p>■知識・技能①</p> <p>■思考・判断・表現②</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校探検で作成した地図 ・図工で用意したはがき 	個人 全体
ふ り か え る (2) 7/14 薫木 学級	<p>○返事を読んで話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 手紙づくりの振り返りをしよう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・手紙を送った人からのメッセージを聞く。 ・これまでの活動や自分が成長したことについて振り返る。 ・これからの自分の活動について考える。 <p>☆手紙を送った人に協力してもらえよう、1年生の成長したところを褒めてもらおうよう伝えておくようにする。</p> <p>☆学校のためになる活動(郵便屋さん)につながるようにするため、6年生から提案してもらえようようにする。</p>	<p>■知識・技能②</p> <p>■主体的に学習に取り組む態度②</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の資料 ○メッセージを書くワークシート 	個人 全体
	<p>○さらに自分が成長するために、どのような活動をしたいか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6年生からのアドバイスを聞き、自分がより成長できる方法を考える。 ・学校のために自分ができることを考える。 ・実際に手紙を書いたり、郵便さんの準備をしたりする。 	<p>■思考・判断・表現②</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の資料 	個別 全体
か か わ る (2)	<p>○郵便屋さんに必要な物を考え、作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はがきやポスト、郵便バックを手分けして作成する。 ・他学年に説明するための練習をする。 	<p>■知識・技能②</p> <p>■主体的に学習に取り組む態度①</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・はがき、ポスト、郵便バックの例を記したもの 	個別
図画 工作 科 (1)	<p>○郵便屋さんに必要な物をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はがきやポスト、郵便バックを手分けして作成する。 			個別 グループ
学活 (1)	<p>○宛名の書き方やはがきを入れる場所について、ビデオレターを作成する。</p>			個別
か か わ る (1)	<p>○他の学年や先生に郵便の送り方を説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宛名の書き方やはがきを入れる場所について、ビデオレターで紹介する。 <p>☆手紙に書く内容や出し方など、全体で送る際の約束を決め、伝えるように指導する。</p> <p>☆それぞれの仕事を決め、自分の担当の仕事をき</p>	<p>■主体的に学習に取り組む態度①</p>		個別 全体

	ちんと守るよう指導する。			
課外	○休み時間などに、手紙を回収したり、仕分けしたり、届けたりする。			個別 グループ
ふりかえる (1)	○郵便屋さんの活動を振り返る。 ・他の学年の児童や先生方からの感想を聞く。 ・心が温かくなったり、みんなの役に立ちたいと思ったりした児童の振り返り取り上げ、活動をこれからも継続していくことを意欲づける。 ☆これからの活動につなげるため、紙にまとめ張り出したり、生活の中で声掛けしたりして継続して活動を行わせる。	■知識・技能① ■思考・判断・表現①② ■主体的に学習に取り組む態度①②		全体
ふりかえる (2)	○11月から成長したことについて振り返る。 ・自分の1年間の成長を振り返り、今後のめあてをもてるようにする。 ☆3月に実施することで、1年間の振り返りになるようにする。	■主体的に学習に取り組む態度①		全体

6 本時の指導（7/14） ふりかえる

（1）目 標

手紙を送った人の気持ちを聞き、思いに触れることで、自分の成長に気付いたり、これからの課題を考えたりすることができる。

（2）評価規準

〈知識・技能〉

ふれあいやお手伝いを通して、自分自身の成長に気付いている。


〈主体的に学習に取り組む態度〉

家庭での活動に継続的に取り組んだり、学校での活動に意欲的に取り組んだりしようとしている。

（3）展開

時配	学習活動と内容	□指導上の留意点 ■評価(評価方法)	・資料 ○思考ツール
5	1 本時のめあてを確認する。		
	手紙づくりのふりかえりをしよう。		
1 5	2 手紙を送った人に気持ちをWeb会議を使って聞く。 〈6年生からのメッセージの内容〉 ・手紙をもらってうれしかった。 ・上手に文章が書けるようになったね。 ・楽しく一緒に遊んでくれてありがとう。 ・掃除や給食いつもがんばってるね。 ・他の人にも感謝の気持ちを伝えてほしい。	□話を聞く中で自然に出てきた双方の気持ちを後で振り返ることができるよう適宜板書していく。 □通信をする中で、自分が感じたことや感動の思いを素直に言葉にするようにさせる。 □活動が双方向になるようにするため、お互いに質問や感想を言い合えるようにする。 □今後の活動につながるような発言を、6年生にお願いしておく。	・既習の掲示物 ・Web会議
1 5	3 手紙を送った人の気持ちを聞いて話し合う。 ・喜んでもらえてうれしかった。 ・ほめてもらってうれしかった。 ・6年生のためにできることがあったらしたいな。 ・6年生に言われたことをできるようにしたい。 ・手紙を送ってよかった。	□6年生の返事を聞いて、自分の成長に気が付けるようにするため、ワークシートに気持ちを整理して書かせるようにする。 ■ふれあいやお手伝いを通して、自分自身の成長に気付いている。 〈ワークシート、行動観察〉	○ワークシート
1 0	4 新たなめあてをもつ。 ・もっと字や絵を上手になりたい。 ・もっとお手伝いをがんばりたい。 ・6年生みたいになわ跳びができるようになりたい。 ・他の人にも手紙を送ってみたい。 ・6年生に言われたことをできるようにになりたい。	□3の話し合いをもとに、次回以降の活動を考えるよう助言をするようにする。 ■家庭での活動に継続的に取り組んだり、学校での活動に意欲的に取り組んだりしようとしている。 〈行動観察〉	

(4) 板書計画

<p>6年生からの おへんじ</p>	<p>手がみづくりのふりかえりをしよう</p>
<ul style="list-style-type: none">・手がみをもらってうれしかった。・上手に文しようがかけるようになったね。・たのしくいっしょにあそんでくれてありがとう。・そうじやきゅうしょくいっつもがんばってるね。・手がみの作りかたをおしえてほしい。	<ul style="list-style-type: none">・よろんでもらえてうれしかった。・ほめてもらってうれしかった。・6年生のためにできることがあったらしたい。・6年生に言われたことをできるようにしたい。・手がみをおくってよかった。  <ul style="list-style-type: none">・もっと字や絵を上手になりたい。・もっとお手ついをがんばりたい。・6年生みたいになわとびができるようになりたい。・ほかの人にも手がみをおくってみたい。・6年生に言われたことをできるようにになりたい。

(5) 場の設定

